

国民健康保険傷病手当金支給申請書(世帯主記入用)

被保険者情報	被保険者証 記号番号	〇〇〇〇〇〇-〇		世帯主氏名	国保 太郎							
	(フリガナ)	コクホ ジロウ			生年月日	昭和 平成	元	年	1	月	1	日
	氏名	国保 次郎										
住所	△△県〇〇市□□町1丁目2番3号											
振込先	金融機関 名称	国保				本店 <input checked="" type="checkbox"/> 支店 出張所・本店営業部 本所・支所 その他() <small>※ゆうちょ銀行の場合は、3桁の店番を記入</small>						
	預金別	<input checked="" type="checkbox"/> 普通・当座 その他()		口座番号		1	2	3	4	5	6	7
	口座名義(カタカナ)	コ	ク	ホ	シ	ロ	ウ					
上記のとおり申請します。 令和2年4月15日 住所 〇〇県△△市□□町1丁目2番3号 電話番号 012-3456-7890 世帯主氏名 国保 太郎 松戸市長												

世帯主以外の方の口座への振込みを希望する場合、「受取代理人の欄」に記入・押印してください。

【受取代理人の欄】(世帯主以外の方が受領する場合は、記入が必要です。)

世帯主	本申請に基づく給付金に関する受領を下記の代理人に委任します。 令和2年4月15日	
	氏名 国保 太郎 <input checked="" type="checkbox"/> 国保	住所 同上
代理人 (口座名義人)	〒123-4567 △△県〇〇市□□町1丁目2番3号	
	(フリガナ) コクホ ジロウ	世帯主との関係
	氏名 国保 次郎 <input checked="" type="checkbox"/> 国保	子


保険者 記入欄	支給決定額
	円

国民健康保険傷病手当金支給申請書(被保険者記入用)

被保険者氏名	国保 次郎
--------	-------

症状が出た日	令和2年3月10日	帰国者・接触者相談センター への相談日 ※相談した場合に記入	令和2年3月10日 (午前11時頃)								
①医療機関の受診状況	1. 受診した 2. 受診していない										
(①で「受診した」と回答した場合) ②医療機関の受診日 受診の有無にかかわらず、出来る限り 詳細に記入してください。 欄内に書ききれない場合は、申請書 の裏面を使用してください。 (①で「受診していない」と回答した場合) ③症状(具体的に)	令和 2 年 3 月 11 日										
	令和 年 月 日										
	令和 年 月 日										
③療養のために 休んだ期間	令和2年3月10日から 令和2年3月30日まで	④左記期間のうち、勤務ができなかった日数 (新型コロナウイルス感染症(発熱等の症状があり 感染が疑われる場合を含む)によらない休暇や勤 務予定がなかった日は除く。)	10日								
⑤ 上記の療養のために休んだ期間に 給与等の支払いを受けましたか。 または、今後受けられますか。	1. はい 2. いいえ										
⑥ ⑤で「はい」と回答した場合、その給 与等の額と、その報酬支払の対象と なった(なる)期間をご記入ください。	令和 年 月 日から	(給与等の額:円)									
	令和 年 月 日まで	<table border="1"> <tr> <td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td> </tr> </table>									

(上記①において「受診していない」と回答した場合は、下記の事業主記載欄について、事業主の証明が必要です。)

事業主記入欄	令和 2 年 4 月 5 日		
	上記③～⑥の内容については、当事業所において把握している内容と相違ないことを証明します。		
	事業所所在地	▲▲県●●市■町1丁目2番3号	
事業所名称	(株)保険事業	受診の有無にかかわらず、事業主に記 入・押印してもらってください。	
事業主氏名	事業 花子		
担当者氏名	事業 三郎	電話番号	123-456-7890

国民健康保険傷病手当金支給申請書(事業主記入用)

記入例③

労務に服することができなかった期間を含む賃金計算期間の勤務状況

複数の事業主に雇用されていた場合、それぞれの事業主に書いてもらう必要があります。


被保険者氏名		国保 次郎		
①新型コロナウイルス感染症(発熱等の症状があり感染が疑われる場合)により、労務に服することができなかった期間の属する月における勤務状況 上記の事由による無給休暇の日数を×で表示してください。		左記の事由による 無給休暇の日数		
令和2年3月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	10 日		
令和 年 月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31			
②新型コロナウイルス感染症(発熱等の症状があり感染が疑われる場合を含む)により、労務に服することができなかった期間の属する月の直近3か月の勤務状況 【出勤は○】、【有給休暇は△】、【上記の事由による無給休暇は×】、【その他の休暇(賃金が生じる)は=】、【その他の休暇(賃金が生じない)は/】でそれぞれ表示してください。		賃金が生じた日数の計 (○、△、= の計)		
令和元年12月	1 ② ③ 4 5 6 7 ⑧ 9 10 11 ⑫ ⑬ 14 15 16 17 18 19 ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ 24 25 26 ㉗ ㉘ 29 30 31	10 日		
令和2年1月	1 2 3 4 5 ⑥ 7 ⑧ 9 10 11 12 ⑬ ⑭ 15 16 17 18 ⑰ ⑱ 21 22 23 ⑳ ㉑ 26 27 28 29 30 31	8 日		
令和2年2月	1 ② 3 4 5 6 ⑦ ⑧ 9 10 ⑪ 12 ⑬ ⑭ 15 ⑮ 17 18 ⑰ 20 21 22 ⑳ 24 25 ⑳ 27 28 29 30 31	10 日		
令和2年3月	1 2 3 ④ 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 ⑳	2 日		
②の期間に対して、賃金を支払いましたか?	1. はい 2. いいえ	給与の種類 <input type="checkbox"/> 月給 <input type="checkbox"/> 時間給 <input type="checkbox"/> 日給 <input type="checkbox"/> 歩合給 <input checked="" type="checkbox"/> 日給月給 <input type="checkbox"/> その他	賃金計算 締日 15 日 支払日 1. 当月 2. 翌月 10 日	
②の期間の課税対象となる賃金支給状況をご記入ください。ただし、期末勤勉手当(賞与)は除く。				
期間 区分	単価(円)	12月16日 ~ 1月15日 分	1月16日 ~ 2月15日 分	2月16日 ~ 3月15日 分
		(A)支給額(円)	(B)支給額(円)	(C)支給額(円)
基本給	100000	900000	1000000	500000
計		900000	1000000	500000
		賃金支給総額(上記(A)~(C)の合計)		
		2400000 円		
賃金計算方法(欠勤控除計算方法等)についてご記入ください。				
令和 2 年 4 月 5 日				
上記のとおり相違ないことを証明します。				
事業所所在地	▲▲県●●市■■町1丁目2番3号			
事業所名称	(株)保険事業			
事業主氏名	事業 花子			
担当者氏名	事業 三郎	電話番号	123-456-7890	

事業主が証明するところ

支給した賃金内訳

症状出現後の無給休暇初日から起算して3日間は待機期間です。【記入例では3/12まで】
→待機期間明けの最初の無給休暇から支給対象となります。【記入例では3/19から】
→この支給対象期間開始日の直前の賃金計算締日を终点とする過去3か月分の勤務状況および賃金支給状況を記入してください。【記入例では、3/19の直前の締日は3/15】

国民健康保険傷病手当金支給申請書(医療機関記入用)

医療機関 担当者が 意見を入 入する ところ	患者氏名	国保 次郎			
	傷病名	新型コロナウイルス感染症による呼吸器疾患(肺炎)	初診日	令和 2 年 3 月 11 日	
	発病年月日	令和 2 年 3 月 10 日		発病の原因	
	労務不能と認められた期間	令和 2 年 3 月 10 日から			
		令和 2 年 3 月 28 日まで			
	うち、入院期間	令和 2 年 3 月 11 日から		療養費用の種別	<input type="checkbox"/> 国保 <input checked="" type="checkbox"/> 公費(感染症) <input type="checkbox"/> 自費 <input type="checkbox"/> その他
		令和 2 年 3 月 28 日まで		転帰	<input checked="" type="checkbox"/> 治癒 <input type="checkbox"/> 中止 <input type="checkbox"/> 繰越 <input type="checkbox"/> 転医
	診療日及び入院していた日を○で囲んでください。	令和 2 年 3 月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 ⑪ 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 ⑫ 28 29 30 31	診療 実日数	18 日
		令和 年 月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	診療 実日数	日
		令和 年 月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	診療 実日数	日
上記の期間中における「主たる症状及び経過」「治療内容、検査結果、療養指導」等(詳しく)					
新型コロナ感染症の感染の疑いのため、3/11初診。PCR検査の結果陽性であり、肺炎の症状がみられたため同日から入院。2週間程度で症状の改善が見られ、3/28に実施したPCR検査において陰性となったため退院。		手術年月日	令和 年 月 日		
		退院年月日	令和 2 年 3 月 28 日		
症状経過から見て従来の職種について労務不能と認められた医学的な所見					
肺炎の症状の改善後も感染拡大防止の観点から、検査が陰性となるまでは入院が必要であったため、入院期間は労務不能と判断した。					
令和 2 年 4 月 10 日					
上記のとおり相違ありません。					
医療機関の所在地	△△県◇◇市××町1丁目2番3号				
医療機関の名称	総合病院				
医師の氏名	医療 四郎		電話番号	345-678-9012	